

私たちの成長は、身近なところから……

11月20日に、県立総合体育館にて、特別支援体育交歓会が開催され、本校からも、5名の生徒が参加しました。他校の生徒と一緒にポッチャという競技を行いました。普段交流がない仲間と協力して競技をし、楽しい時間を過ごすことができました。また、3位という成績を残して達成感・成就感を感じることができ、大変意義ある交歓会となりました。また、11月27日には、生徒会役員改選に伴う演説会および投票が行われました。選挙に向けて、学級で協力してポスターを作成したり、登校時間帯に玄関前で挨拶をして、考えをアピールするなど、協力し合うことの大切さや選挙制度等について学ぶ機会になりました。年明けにはいよいよ新生徒会本部役員（含：専門委員長）が始動します。学級委員の任命式で私は必ず話しますが、『選んだ責任』『選ばれた責任』を果たすことが重要です。それぞれの責任を果たし、より高い質の学校生活を目指してほしいと願っています。

さて、2学期の様々な学びも、12月となり、大詰めを迎えています。その中で、人権学習は、各学年の総合的な学習の時間の中で学習を進めています。12月6日の人権集会にて、それぞれの学年で設定したテーマに基づき学習の成果を発表しました。1年生は『子どもの人権（いじめ）、障害のある人の人権、手話講座』、2年生は、『高齢社会と人権』、3年生は『ジェンダー平等、B型感染症患者の人権、ハンセン病患者等の人権、SDGs』がテーマでした。1年生は、手話講座で教わった手話を交えて、2年生は劇を通して、3年生は、最高学年にふさわしい現代社会に投げかける問題提議として発表が行われました。人権（基本的人権）は、日本国憲法において保障されている権利であり、『侵すことのできない永久の権利』と規定されています。また、差別に関しても、『すべて国民は法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分、または門地により、政治的、経済的、または社会的関係において差別されない』と規定されています。人権の大切さを知り、差別について知ることは大切なことです。『差別について、そのことを知らなければ差別は起こらない』という人もいますが、差別についてその事実を知らなければ、知らないことで新たな差別が生まれ、解決されないのです。その意味で、差別の実態について知り、理解を深めることは非常に大切であり、知ったうえで差別をなくすために何をなすべきかを考え、そして、解決するための一歩を踏み出すことが私たちに求められているのです。

人権集会では、人権学習を推進した実行委員がまとめた本校の人権宣言を採択しました。以下示します。

岩屋中学校 人権宣言文

みなさんは、友達を大切に、思いやりをもって生活することができますか。

人権学習の初めに実施した「人権アンケート」では、「見たり聞いたり経験したことでうれしかったこと」として「助けてくれた」「感謝された」「新しい友達ができた」などといった心温まる回答が多くありました。

反対に、「見たり聞いたり経験したりしたことで嫌だったこと」として「悪口や文句」、「いじめ」という回答が、とても多く挙げられていました。

みなさんは、悪口を言ったり、暴力やいじめなどをしたりしている人を見たことはありませんか。また、周りの人に対して嫌なことをしていませんか。

一人ひとりがかもっている個性や考え方は違うからこそ、私たちは、その違いを理解し、相手のことを思いやること、そして、互いのことを認め合い、大切にすることが必要なのです。

この岩屋中学校から悪口や偏見をなくし、辛い思いをする人がいず、すべての生徒が笑顔絶やさず、気持ちよく学校生活を送ることができるようにするために、私たちは、次のことを宣言します。

- 一、私たちは、どのような状況でも、差別やいじめを許しません。
- 一、私たちは、仲間のことを思いやり、自分自身も大切にします。
- 一、私たちは、全ての人々が互いに理解し合い、笑顔の絶えない学校にします。

令和5年12月6日 長崎市立岩屋中学校生徒一同

人権集会の最後に、『吐く』という漢字と『叶う』という漢字を使って、人権に係る話をしました。私たちの口から発する言葉（言葉でなく行動も含めて）にマイナス要因があれば、人として幸せにつながらないことや、マイナスがなくなりプラスの言葉が振れば、私たちの幸せは叶うことを指摘しました。

（口からプラスとマイナス→『吐く』、口からプラス→『叶う』）また、図書室の『バスが来ましたよ』という本を紹介しました。視覚障害をお持ちの方に、『さきちゃん』がとった心優しい行動が、いろいろな人に受け継がれ、その方の幸せにつながったという実話に基づく本です。人間には、他人を助けようとか他人に優しくあろうという優しい側面（善行）がもともとあることや、そのような行動を皆が心がけ、実践することが皆の幸せにつながり、人権を守ることにつながるという話をしました。その意味で、行動するときの判断基準は『楽しいか楽しくないかではなく、正しいか正しくないか』ということについても話しました。上記宣言が実践されることを切に願います。



各学年の発表と実行委員の人権宣言の発表の様子です。本は、本文中に出てくる本の表紙です。

温かい学習の成果物、お知らせなど

英語の学習の中で、クリスマスカードをつくっています。外国では、クリスマスと新年の挨拶はいっしょに述べるようです。『Merry Christmas and A Happy New Year』とビートルズのジョンレノンも歌っていたのを思い出しました。1年生の素晴らしい作品の一部を写真で紹介します。

お知らせをいたします。令和6年4月に向けて本校の制服の変更の予定があるかの問い合わせがありました。このことについて、様々な情報が錯綜しているところもあるので、確認のためお知らせをいたします。**令和6年度の本校の制服変更はありません。**なお、新入生の女子のスカート、スラックスの購入は、スカートであってもスラックスであってもどちらでも構いません。（両方とも購入しなければならないということはありません。）

